



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2020

2

No. 767

令和 2 年 山 口 市 成 人 式



新成人の皆さん おめでとうございます!
市成人式

CONTENTS

インフォメーション…… 2

【地域のチカラ】

上東子ども会…… 3

【トピックス①】

子どもの安全を守る諸団体が
一堂に会して意見交換…… 4

【トピックス②】

コミュニティタクシー導入の
アンケート調査を実施します…… 4

【トピックス③】

吉敷のまちづくりを担う
人材発掘の取り組みを進めています…… 5

今月の吉敷人…… 5

レポート…… 6

【シリーズ歴史⑩】

吉敷地域の文学碑探訪…… 7

イベントカレンダー…… 8

かけはし…… 8

よしき人



YOSHIKI
DATA

【人口】14,782(前月比 -10) 【世帯数】6,375(前月比 -7)

令和2年1月1日現在

イベント案内

人権学習推進大会

地域の皆さんに、身近にある様々な人権問題について考えていただくため、毎年、講師を招いて講演会を開催しています。あわせて、良城小児童・鴻南中学生による人権についての受賞作文や標語、ポスターの表彰・発表も行います。

【とき】2月8日(土) 9時30分～12時

【場所】地域交流センター講堂

【申込】不要

【内容】オープニング(コーラスCOCO)・作品表彰、発表

・講演会

【主催・問い合わせ】人権学習推進協議会
☎083-922-3915

人権学習推進大会 講演会

講師

山口市教育委員会 社会教育主事
上重 卓広 氏

演題

「人とところをつなぐ活動」

えがお食堂よしき

子どもも大人もみんなで楽しい「地域食堂」です。どなたでも利用できますので、みんなでわいわいがやがや楽しみましょう。

ご来場の際は、マイ箸、マイコップ、マイ皿および募金のご協力をお願いします。

【とき】2月15日(土) 11時30分～13時

【場所】地域交流センター講堂

【メニュー】天丼(※アレルギーには対応していません。)

【問い合わせ】えがお食堂よしき実行委員会
☎083-922-3344

春の小学生手芸教室

小物作りに挑戦してみませんか。

【とき】①2月22日(土) おひなさま
9時30分～12時

②2月22日(土) ビーズのアクセサリ
13時30分～15時30分

【場所】げんきやかた和室(2階)

【講師】①升田恵子氏(佐畑)

②木村和枝氏(中村)

【対象】①小学生15名(先着順)

②小学生8名(先着順)

【参加費】各回100円

【申込締切】2月20日(木)

【主催・申込】地区社会福祉協議会
☎083-922-3344

郷土料理講座

山口県の郷土料理である、いとこ煮ちしやなます、けんちようを作ってみませんか。

【とき】2月27日(木) 10時～13時

【場所】地域交流センター調理実習室

【講師】食生活改善推進員

【対象】20名(先着順)

【参加費】300円

【準備】エプロン、三角巾

【申込・問い合わせ】地域交流センター
☎083-922-3915



つどいの広場「楽楽楽」合同講座

「ぜったい役立つ！ママの防災力UP講座」

いざという時のための簡単非常食づくりを行います。

災害時に役立つ防災力を身につけましょう！非常食づくりの前に防災に関する講演会も開催しますよ。

【とき】3月5日(木) 10時～12時

【場所】地域交流センター調理実習室

【講師】日本赤十字社山口県支援職員、食生活改善推進員

【対象】未就学児と保護者 16組(先着順)

【参加費】一組300円

【託児】有(要申込)

【準備】エプロン、三角巾、マスク、手拭タオル

【申込・問い合わせ】地域交流センター
☎083-922-3915

吉敷ペタンク交流大会

ペタンクをしながら、交流しましょう！未経験者でも十分に楽しめます。

【とき】3月15日(日) 8時30分集合
(雨天中止)

【場所】良城小学校グラウンド

【対象】中学生以上の方60名(先着順)

【申込締切】3月2日(月)

【主催・申込】地区社会福祉協議会

☎083-922-3344



昨年の様子

男性料理教室

市内で獲れる水産物(タコ・エビ・モクズガニ)を使った料理を学び、試食します。初心者も大歓迎です。

【とき】3月18日(水) 10時～13時

【場所】湯田地域交流センター食工房

【講師】椎木優子氏(sugino COCON主事)

【対象】男性の方15名(先着順)

【参加費】500円

【準備】エプロン、三角巾、手拭きタオル

【申込締切】3月6日(金)

【共催】湯田地域交流センター、市水産港湾課

【申込・問い合わせ】湯田地域交流センター
☎083-922-8218

成人式記念写真の販売

成人式の当日、会場で撮影した吉敷地域の集合写真を販売します。

【期間】2月3日(月)～2月28日(金)
(平日8時30分～17時15分)

【場所】地域交流センター

【申込】不要

【代金】1枚500円(本人が吉敷出身または在住の方)

※2枚目から1,500円

※本人が吉敷出身または在住でない方は1枚目から1,500円

※在庫切れの場合は焼き増しのためにお時間をいただきます。

【問い合わせ】地域交流センター
☎083-922-13915



地域交流センター新刊図書案内

・そして、(バトン)は渡された

(瀬尾 まいこ)

・希望の糸

(東野 圭吾)

・落日

(湊 かなえ)

地域交流センター

定期利用団体募集

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの一年間を通して、地域交流センターを定期的に利用される団体を募集します。

【応募資格(要約)】

・ 社会教育、生涯学習に寄与する団体で、地域に公開性、公共性がある活動を行う団体であること。

・ 団体会員数が5人以上で、かつ3分の2以上が吉敷在住であること。

・ 営利目的の活動ではないこと。(企業活動、塾、お稽古教室などでは利用不可)

・ 地域で開催される行事に積極的に協力できること。

【申込書類】地域交流センターに設置

【申込方法】所定の申込書に記入し、団体の構成員名簿等を添付のうえ、地域交流センターへ提出してください。

【申込期間】

2月3日(月)～2月19日(水)

【利用調整会議】各団体から必ず1名以上の出席をお願いします。

・ とき 2月26日(水) 18時～

・ 場所 地域交流センター 講座室

【問い合わせ】地域交流センター

☎083-922-13915

歳末助け合い募金のお礼

歳末助け合い募金にご協力をいただいた地域の方々に、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

地域のチカラ

上東子ども会

上東子ども会では、年間を通して様々なイベントを開催し、上東に住む多くの子どもたちが楽しめることを目指して活動しています。

4月に開催する吉敷地区大運動会への参加を皮切りに、8月には市子連球技大会、12月にはクリスマスボウリング大会などを行っています。

子ども会花壇2年連続最優秀賞

子ども会では、上東第2公園の花壇整備を行っています。

地区の方の協力も得て行う土壌作りや夏休みのラジオ体操後に親子で行う草取りや水やりなど、みんなで花壇を作っています。

そのおかげで、毎年花がすくすくと育ち、「よしき夏まつり」の子ども会等花壇コンクールでは、2年連続となる最優秀賞を受賞することができました。



花壇整備の様子

大人気のクリスマスボウリング大会

各種行事の中でも、12月に開催するクリスマスボウリング大会は大人気の行事となっています。

大会では、ボウリングを楽しみ、参加者にはプレゼントやお菓子なども用意しています。



参加者多数のクリスマスボウリング会

一緒に楽しみませんか

子ども会では、いろんな学年の子どもたちや、地区の方とも交流しながら楽しく活動しています。

担当者どうしでは楽しく助け合い、また、地区の方も快く協力してくださいます。そんな子ども会で一緒に活動してみませんか！

【問い合わせ】堀越 優子(上東)

☎083-932-1340(堀越宅)

トピックス 1

子どもの安全を守る諸団体が一堂に会して意見を交換

吉敷地域では、「ふれあいネットワーク協議会」を立ち上げて、子どもたちや高齢者の安全で安心な住みよい地域づくりを進めています。

その最初の試みとして、11月27日（水）、地域づくり関係団体や町内会・自治会からの参加を得て、地域の子どもの安全を守る目的で意見交換会を開催いたしました。

学校や地域づくり関係団体から日頃の活動状況を報告

学校側からは、登下校時の交通事故や不審者出没などへの心配について話されました。自動車での子どもの送迎により、学校付近での交通渋滞常態化も心配の種のようなものでした。

地域づくり関係団体からは、通学路での立哨、あいさつ運動、青パト巡回、「こども110番の家」の幟旗設置などの活動を通して、子どもたちの安全を守っていると報告されました。



学校からの状況報告

通学路の安全性について地図をもとに話し合いを行う

活動報告の後には、通学路が示された地図を囲んで、6つの地区に分かれて通学路の安全を検討しました。「こども110番の家」の幟旗や横断歩道の位置が適切か、増水時に危険な用水路がないか、交通事故の心配はないかなどの問題について話し合いました。

特に、小学校の近くの狭い道路や大きい交差点での交通事故の心配があり、見守り用のタスキを作って「ながら見守り」を推進するべきなどの意見がありました。

今回の意見交換会では、子どもたちの通学路の安全性の問題点が団体間で共有されました。今後はそれらの意見を参考にし、安全な地域づくりを推進する努力が必要であることが確認されました。



地図を使って意見交換

トピックス 2

コミュニティタクシー導入のアンケート調査を実施します

高齢化の進展により、今後運転免許証の返納の動きが加速化することが見込まれており、地域づくり協議会において、自家用車に代わる移動手段として、コミュニティタクシーの導入の検討が行われています。

コミュニティタクシーとは

地域内の乗合タクシーです。乗車定員が10人以下のタクシー車両を使用し、路線バスと同じように運行ルートや運行時刻、停留所などを定めて運行します。

運営は、導入した地域が行い、市から運行経費の7割が補助されます。

山口市では、小鯖、宮野、嘉川、小郡、佐山、阿知須、島地地域において導入されています。

運賃と運行経費の地元負担

運賃は、先進事例では一乗車につき200円から300円の設定となっています。福祉優待バス乗車証などの適用もあります。

運行経費の3割は、導入地域が運賃収入などで負担することになっており、この制度を導入し、維持していくためには、住民の積極的な利用が必要になっていきます。

運行のルートの設定

運行ルートについては、近くに路線バスの停留所が無い交通不便地域や買い物など日常生活の移動に困っている高齢者が多い地域に配慮して設定することとしています。

行き先としては、旧出張所・公民館跡地を発着の拠点とし、路線バスに乗り継ぐ停留所や地域交流センター、スーパー、医療機関などを巡回するルートを検討しています。

導入に向けての取り組み

まずは、住民の利用のニーズをしっかりと把握することが重要であることから、本年度、住民に対するアンケート調査を行う予定です。

また、市において、一年間の実証運行の制度が設けられており、アンケート調査の結果や自治会・町内会の意見を踏まえ、令和3年度実証運行を行う予定です。



小郡地域サルビア号



吉敷のまちづくりを担う 人材発掘の取り組みを進めています

地域づくりを進めていくには、新たな人材を発掘し育成することが重要であると言われています。そのキッカケとなる交流事業を「若者」と「アクティブエイジ」に分け、地域交流センターと連携し取り組んでいます。

人と人のつながりから 元気で住みよいまちづくりを

「若者」の交流事業は、昨年度に引き続き、畑を活用した親子や現役世代の交流の拠点として「YOSHIIKIわくわくファームらんど」第2期を開園しました。

受講生たちは、農業体験に挑戦するとともに、育てた野菜を使って8月には「ピザ餃子工房」を、12月には「わくわくぜんざい祭り」を体験しました。

受講生と地域の協力者、受講生の知人や友人、また実行委員が、体験活動を通して、世代の垣根を超えた交流を楽しみました。



オリエンテーションの様子

「アクティブエイジ」の交流事業は、吉敷出身の環境・地質工学コンサルタント「株式会社ケイズラブ」の代表取締役河内義文さんを講師に「昭和の吉敷と少年Y」と題し、基調講演を開催しました。

講演後に開催した交流会では、軽食を交えながら、参加者が今と昔の吉敷に関する話題で盛り上がり、こちらも世代の垣根を越えた交流を通して仲間ができたようでした。



交流会の様子

地域活動に参加しませんか 地域デビューを後押し

今回の交流会をキッカケに、地域活動に参加してみようかと思われた方もおられました。地域と関わり、一人ひとりがいきいきと活動できる地域づくりをこれからも目指していきます。みなさんも自分の特技を活かせる活動に参加してみませんか。

よしきびと

今月の **吉敷人** No. 092

なかむら まさひろ
中村 昌彦 さん

吉敷地区交通安全・防犯対策協議会 会長



令和元年12月12日、皇居に参内し、天皇陛下に拝謁の栄誉とお言葉を頂かれ、「瑞宝双光章」(危険業務従事者叙勲)を拝受されました。

山口県警在職40年、退職後12年間は、市交通安全協会事務局などに勤務、吉敷地域では、稲葉町内会長を歴任されました。「大過なく過ごせましたことは地域の皆さまのおかげです」と受賞について、謙虚な回答をされています。

また、昨年、吉敷地区交通安全・防犯対策協議会の会長に就任され、「ウソ電話詐欺の撲滅や交通安全はみんなの願いです。地域ぐるみでこれらの事件や事故を防ぐことを目的として、今後も毎日の立階や見守り活動を続けていきます」と力強く述べられています。

昨年10月12日には、良城小学校体育館で、「吉敷地域安全安心まちづくり総決起大会」を開催されました。(広報委員：内田信)

昭和22年下関市生まれ、稲葉町在住。妻と暮らす。趣味はゴルフとウォーキング。

よしきびと

今月の **吉敷人** No. 090

まつだ りな
松田 綸奈 さん

新成人



新成人になりました。これからは大人の自覚を持って、今まで以上に夢に向かって頑張りたいです。

お父さん、お母さんいつもありがとう。これからもよろしくお願いします！

良城小、鴻南中卒。夢は社会福祉士。

よしきびと

今月の **吉敷人** No. 091

くどう せいや
工藤 誠也 さん

新成人



今はアメリカ合衆国テキサス州で音楽を学んでいます。生まれ育った吉敷の地へ恩返しができるように、プレイヤーとしてのスキルを磨き、成長して帰ってきたいと思っています。よろしくお願いします！

良城小、鴻南中卒。アメリカ合衆国テキサス州デントン在住。

レポ

悠久の歴史を踏みしめながら

12月8日(日)、吉敷と幕末・明治維新「大田・絵堂の戦い」散策バスツアーを開催しました。幕末に、萩政府軍と決戦の火蓋を切った大田・絵堂の戦いでは、憲章館出身の吉敷の若者が参戦しました。



バスツアーでは、長登銅山交流館の池田前館長を講師に、長登銅山文化交流館や大田・絵堂の戦いの激戦地、諸隊の本陣であった金麗社などを訪れました。

また、県立博物館の山田学芸専門監を講師に、大内氏の海外外交ルートであり、昨年通行可能になった美東町綾木大石から吉敷畑方面に繋がる「肥中街道」も散策し、参加者は吉敷の歴史などを肌で感じる貴重な散策となりました。



子どもをみんなで守るために

12月10日(火)、「子育て支援団体間交流会」を開催しました。

今回は、良城小学校が地域と連携して行っている教育活動について学び、地域ができることを考えました。会場は活発な意見で盛り上がりしました。

みんなでこれからは吉敷地域を「ともに支え合い心豊かに暮らせるまち」にしていきたいと思います！



心もスツキリ年に一度は確認を

12月16日(月)、毎年恒例の地域交流センターと高齢者生きがいセンター「げんきやかた」大掃除および避難消火訓練を行いました。

定期利用団体等の協力のもと、一年間の汚れを丁寧に落とし、掃除の後は避難訓練。水消火器を使った消火訓練も行い、災害時の対応について確認することができました。



冬休みの宿題を攻略だつ！

12月25日(水)、26日(木)の両日、「YKB会(吉敷交流勉強会)」を開催しました。夏休みの宿題に引き続き、良城小学校児童の冬休みの宿題を、鴻南中学校の生徒や地域の方が親切に教え、児童も楽しみながら勉強できました。

休憩時間には、吉敷ゆうゆうハーモニ二さんのハーモニ二力の演奏も聴くことができましたよ。



縄をねじねじ風物詩♪

12月27日(金)、「しめなわ飾りづくり」を開催しました。

中尾西の難波末佐男さんを講師に、児童ら約40名が挑戦しました。

伝統文化のしめ縄飾り。わらで縄を縛うのに悪戦苦闘する児童もいましたが、地域の皆さんにも手伝っていただき、立派なしめ縄飾りを作ることができました！



目指せっ！未来のプロアスリート

12月28日(土)、良城小学校グラウンドで、「こどもドリームプロジェクト」吉敷Jリーグ原川力選手によるサッカー教室を開催しました。

吉敷木崎出身で、J1サガン鳥栖に所属する原川力選手。昨年に引き続き、3回目となる今回は、吉敷サッカーズボーイズ少年団の児童や卒業生の約60名が参加しました。



教室は、学年ごとの試合形式で行い、原川選手も児童と一緒にグラウンドで声を出しながら一年ぶりのふるさとのサッカーを楽しまれているようでした。児童からの質問コーナーも快く答えてくれ、最後には、ユニフォームをかけたジャンケン大会も開催され、児童は大興奮のひと時となりました。吉敷から多くのアスリートが出てくるのがいいですね！



年末年始の疲れを癒しましょう

1月7日(火)、「春の七草がゆ」を開催し、食生活改善推進員の皆さんが、七草がゆをふるまいました。

昆布とかつおのだしをふんだんに使った七草がゆは優しいお味です。

今年も地域の約200名の方が訪れ、年末年始のごちそうで疲れた胃袋をいやし、1年間の無病息災を祈願しました。温かいお粥に癒されましたよ。



消防団が新年のスタートを!

1月12日(日)、山口南総合センターで、新年の幕開けとなる「市消防出初式」が開催され、我らが鴻南方面隊吉敷分団も参加しました。

今年も天気に恵まれ、音楽隊を先頭に規則正しい観閲行進を行いました。新しい年も吉敷の熱き男たちが出陣です。地域の安全・安心のため、今年もよろしく願います!



晴れて新成人☆おめでとう!

1月12日(日)、市民会館で、「市成人式」が開催されました。

今年は、約1,500名の新成人が式典に参加し、久しぶりに会う恩師や友人との再会を喜んでいました。吉敷地域は177名が成人になりました。式典の前には、お楽しみ抽選会も行われ盛り上がりっていました。新成人の方はおめでとございます!



無病息災! どんどこ! どんどこ!

1月13日(月・祝)、良城小学校グラウンドで、「子ども会どんどこ焼き」を開催しました。今年は天候も良く、多くの方が参加し、しめ縄飾りなどを持ち寄り、無病息災を祈願しました。

地域交流センターでは、温かいぜんざいも振舞われ、七輪で焼くお餅が食欲をそそったのか、みんなたくさん食べて大満足でしたよ。



シリーズ



吉敷地域の文学碑探訪

市内には、湯田温泉に種田山頭火や中原中也、香山公園に司馬遼太郎や若山牧水、友廣保一などの文学碑が建立されています。今回は、吉敷地域にある文学碑を訪ねてみましょう。

『うつくしき蛍の群れのかげやきをこのうつし世の光ともかな』

良城橋の西側に吉井勇作の歌碑「ホタル塚」があります。この碑は、もともと湯田大橋の袂にあつたものを、平成10年に良城橋が完成し、周辺も整備され、蛍の放流も行うようになり、各方面の了解も得て移転されたものです。



ホタル塚

『大旦踏みしむこの地父祖よりす』

吉敷毛利家の菩提寺曹洞宗玄済寺の毛利家歴代の墓所へ上がる石段の傍らにこの碑があります。山口同人句会長、俳句作家協会理事を務めるなど、県俳壇の重鎮として活躍した古野紫雨城の作です。丸みを帯びた花崗岩に彫られ、昭和53年7月有志によって建立されました。



松尾芭蕉碑

『ほろほろと山ぶき散るや 瀧のおと』

松尾芭蕉の句で「笈の小文」の中作です。瀧搭山龍蔵寺の境内にあります。

明治10年建立で、同寺には松尾芭蕉の地蔵尊もあり、日切り地蔵として信仰されています。市内でも屈指の滝の名勝地となっています。



古野紫雨城碑

1 土	
2 日	●楽楽「らららのおもちつき」 10:30～12:00
3 月	●あいさつの日 ●市・県民税申告相談受付(吉敷会場) 9:30～16:00
4 火	
5 水	
6 木	●町内会長会 18:30～
7 金	
8 土	●人権学習推進大会 9:30～12:00 P.2
9 日	●地区社協講演会 10:00～12:00
10 月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～
11 祝	
12 水	
13 木	
14 金	
15 土	●楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00 ●えがお食堂よしき 11:30～13:00 P.2
16 日	
17 月	
18 火	
19 水	

20 木	●ふれあい給食
21 金	
22 土	●楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00 ●春の小学生手芸教室① 9:30～12:00 P.2 ●春の小学生手芸教室② 13:30～15:30 P.2
23 祝	●レノファ山口 VS 京都 14:00～ (みらスタ)
24 休	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～
25 火	
26 水	●地域交流センター定期利用調整会議 18:00～ P.3
27 木	●郷土料理講座 10:00～13:00 P.2
28 金	
29 土	●レノファ山口 VS 北九州 14:00～ (みらスタ)

3月のおもなイベント

2 月	あいさつの日
5 木	楽楽「ぜったい役立つ!ママの防災力UP講座」 10:30～12:00 P.2
8 日	多世代交流グラウンドゴルフ大会 9:00～
11 水	育児相談
14 土	えがお食堂よしき 11:30～13:00
15 日	吉敷ベタンク交流大会 8:30～ P.2
16 月	ブックスタート体験会 10:00～
18 水	学校施設開放利用調整会議 19:00～
19 木	ふれあい給食

「人間の手では、どうしようもないのか?」
新聞記事に「プラゴミ汚染西之島」の見出しが掲載されていました。太平洋の無人島でさえも、人間が作り出したゴミ汚染が広がっているショッキングな情報でした。
海を漂うゴミで、特に問題になっているのが、大きさ5ミリ以下の「マイクロプラスチック」です。プラゴミが長年浮遊する間に劣化して小さくなったもので、魚や鳥による誤食が懸念されています。特に日本海近辺は、異常な数値で展開しているようです。
タイ、マレーシア、ベトナム、フィリピン、インドネシアでは、国が廃プラの輸入規制を厳正化することや、タイやマレーシアでは、バナナの葉を包装に使う店を増やすことで、急ピッチで脱プラ社会を目指しているそうです。
今の吉敷地域ではどうでしょうか。環境汚染までいかないまでも、ゴミのポイ捨てはありませんか。ゴミ出しのルールは理解されていますか。自分さえよければ、人はどうでもよいのでしょうか。日本人の公共でのマナーは世界一だと言われますが、個のレベルではどうでしょうか。私たち大人は、子どもたちから見られていることを常に意識して行動したいものだと思います。

広報委員 内田信行

[発行・編集]

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト・フェイスブック
<http://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

